

## (1)実務経験のある教員等による授業科目の一覧表及びシラバス(1年)

no	授業コード	学期	学年	授業科目	形態	教室	曜日	時限	コマ数	必修	実務経験
1	1A10151	前期	1年	マナーコミュニケーション	講義	501	金曜日	1, 2	30	必修	
2	1A10255	前期	1年	キャリアデザイン	講義	501	金曜日	5, 6	30	必修	
3	1A10311	前期	1年	業界研究	講義	501	月曜日	1, 2	30	必修	○
4	1A10431	前期	1年	ヘアメイク①	演習	301	水曜日	1, 2, 3	45	必修	○
5	1A10541	前期	1年	メイク資格①	講義	301	木曜日	1, 2, 3	45	必修	○
6	1A10624	前期	1年	エステ①	演習	201	火曜日	4, 5, 6	45	必修	○
7	1A10744	前期	1年	着付①	演習	201	木曜日	4, 5, 6	45	必修	○
8	1A10853	前期	1年	AWP	講義	501	金曜日	3, 4	30	必修	○
9	1A10915	前期	1年	フラワー	講義	301	月曜日	5, 6	30	必修	○
10	1A11021	前期	1年	模擬実習	講義	301	火曜日	1, 2, 3	45	必修	○
11	1A11213	前期	1年	HRS	講義	301	月曜日	3, 4	30	必修	○
12	1A11236	前期	1年	HRS	講義	501	水曜日	6	15	必修	○
13	1A11334	前期	1年	ドレス	講義	201	水曜日	4, 5	30	必修	○
14	1B10113	後期	1年	マナーコミュニケーション	講義	501	月曜日	3, 4	30	必修	
15	1B10223	後期	1年	キャリアデザイン	講義	501	火曜日	3	15	必修	
16	1B10311	後期	1年	業界研究	講義	501	月曜日	1, 2	30	必修	○
17	1B10434	後期	1年	ヘアメイク①	演習	301	水曜日	4, 5, 6	45	必修	○
18	1B10541	後期	1年	メイク資格①	講義	301	木曜日	1, 2, 3	45	必修	○
19	1B10651	後期	1年	エステ①	演習	201	金曜日	1, 2, 3	45	必修	○
20	1B10744	後期	1年	着付①	講義	201	木曜日	4, 5, 6	45	必修	○
21	1B10915	後期	1年	フラワー	講義	301	月曜日	5, 6	30	必修	○
22	1B11054	後期	1年	模擬実習	講義	301	金曜日	4, 5, 6	45	必修	○
23	1B11133	後期	1年	フォーマルスペシャリスト	講義	501	水曜日	3	15	必修	
24	1B11224	後期	1年	HRS	講義	301	火曜日	4, 5, 6	45	必修	○
25	1B11421	後期	1年	パーソナルカラー	講義	501	火曜日	1, 2	30	必修	○
26	1B11531	後期	1年	アロマ	講義	501	水曜日	1, 2	30	必修	○

	実務経験	実務経験	合計
講義	555	120	675
演習	225	0	225
合計	780	120	900

学期	前期	学年	1年	コース		講師	近藤 龍起
曜日	金曜日	時限	1,2	コマ数	30	教室	501
授業科目	マナーコミュニケーション	必選	必修	形態	講義	授業コード	1A10151
授業内容 授業方法	テキスト及び例題集を使用した講義。小テストや模擬試験で試験対策を行う。 また、講義だけでなくロールプレイングやグループワークを使用した演習で理解を深める。						
到達目標	11月4日 サービス接遇検定 2級 合格 12月9日 サービス接遇検定 準1級 合格						
講師 実務経験	美容師としての実務経験を経て、美容学校教員として担任業務・学年主任業務に取り組む。コンテスト指導にも力を注ぎ、カット部門で全国制覇を成し遂げた。また、サロンへの依頼や交渉など外部とのかかわりも多く経験。イオンモールの接客コンテストの審査員も務める。						
目指す 資格	サービス接遇検定2級					指定検定	
	サービス接遇検定準1級					指定検定	○
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月7日	「サービス接遇とは」「検定の概要」 / 過去問48を解く	
2	4月14日	I サービススタッフの資質①必要とされる要件	
3	4月21日	I サービススタッフの資質②従業要件 / Iの過去問(43~45)	
4	4月28日	II 専門知識①サービス知識	
5	5月12日	II 専門知識②従業知識 / IIの過去問(43~45)	
6	5月19日	III 一般知識①社会常識 / IIIの過去問(43~45)	
7	5月26日	時事問題まとめる	
8	6月2日	時事問題発表	
9	6月9日	IV対人技能①人間関係②接遇知識	
10	6月16日	IV対人技能③話し方④服装 / IVの過去問(43~45)	
11	6月23日	V実務技能①問題処理②環境整備	時事発表2人
12	6月30日	V実務技能③金品管理④金品搬送	時事発表3人
13	7月7日	V実務技能⑤社交業務 / Vの過去問(43~45)	時事発表3人
14	7月14日	検定及び、期末試験対策 過去問46	時事発表3人
15	7月21日	検定及び、期末試験対策 過去問47	時事発表3人

授業時間 外の学習	復習及び自主学習実問題集及びその他過去問題を繰り返し解く				
教材 教科書	サービス接遇検定2級公式テキスト 実問題集1・2級(第46回~52回)				
初回 持ち物	ルーズリーフ、筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験(筆記)	定期試験(実技)	その他	その他の評価内容	平常点(講師)	平常点(出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5(20%)を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年	コース		講師	山田 滉大
曜日	金曜日	時限	5,6	コマ数	30	教室	501
授業科目	キャリアデザイン	必選	必修	形態	講義	授業コード	1A10255
授業内容 授業方法	就職活動に向けて、自己分析と企業研究、面接対策などを重点的に行っていく。						
到達目標	プライダル業界の就職活動を学び、必要とされる社会人として成長する。また就職活動をスタートする。						
講師 実務経験	ウェディングプランナーとして、約500組以上の結婚式をお手伝いしてきました。また新人育成やアルバイト育成にも携わり料飲サービスはもちろん、ウェディング知識・マナー・キャリア形成などの知識と現場で培った経験を伝え、即戦力として働ける人材を育成いたします。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月7日	キャリアデザインとは/学生生活のゴールと目標	
2	4月14日	素養試験/就職エージェント登録・使い方説明	
3	4月21日	ビジネス診断/業界・企業研究	
4	4月28日	自己分析①	
5	5月12日	自己分析②	
6	5月19日	自分ポスター作製/発表	
7	5月26日	言葉遣いについて(社会人マナー)/エントリーの仕方について	
8	6月2日	就職ガイダンスについて/プロフェッショナルセミナー事前学習	
9	6月5日	プロフェッショナルセミナー ※授業日変更	
10	6月16日	プロフェッショナルセミナー事後学習/履歴書の書き方について①	
11	6月23日	履歴書の書き方について②	
12	6月30日	履歴書の書き方について③	
13	7月7日	インターンシップについて①	
14	7月14日	インターンシップについて②	
15	7月21日	期末試験対策	

授業時間 外の学習	自身の将来について自己分析すること。また各業界の企業研究				
教材 教科書	スーツ着用(髪の毛もまとめてくること) 必要なプリントは都度配布/就職活動用ノート/キャリアファイル				
初回 持ち物	就職活動用ノート(A4サイズ)/筆記用具/キャリアファイル				
評価基準(%)					
定期試験(筆記)	定期試験(実技)	その他	その他の評価内容	平常点(講師)	平常点(出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5(20%)を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年	コース		講師	山田 滉大
曜日	月曜日	時限	1,2	コマ数	30	教室	501
授業科目	業界研究	必選	必修	形態	講義	授業コード	1A10311
授業内容 授業方法	プライダル企業を招き、各業界の知識を学ぶ。また店舗見学などの課外活動も行い、より業界を深く学ぶ。						
到達目標	就職活動が始まる時期に多くの企業について知識を身に着けておく。						
講師 実務経験	ウェディングプランナーとして、約500組以上の結婚式をお手伝いしてきました。また新人育成やアルバイト育成にも携わり料飲サービスはもちろん、ウェディング知識・マナー・キャリア形成などの知識と現場で培った経験を伝え、即戦力として働ける人材を育成いたします。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月10日	プライダル業界と付随する職種について/会場見学のマナー/企業研究①	
2	4月17日	式場見学①	
3	4月24日	式場研究①/企業研究②	
4	5月8日	式場見学②	
5	5月15日	式場研究②/職業講話マナー	
6	5月22日	職業講話①ウェディングプランナー	
7	5月29日	職業講話②ドレススタイリスト	
8	6月9日	職業講話③ジュエリーアドバイザー ※授業日変更	
9	6月12日	職業講話④ホテル・サービスマン	
10	6月19日	自己分析/企業研究③	
11	6月26日	式場見学③	
12	7月3日	式場研究③/期末試験課題について	
13	7月10日	レポート作成/プレゼン発表のコツ	
14	7月24日	レポート作成/プレゼン発表台本作成	
15	7月31日	企業研究レポート発表（実技試験）	

授業時間 外の学習	SNSで興味のある企業様を日ごろから調べ、興味を持つ。				
教材 教科書	キャリアファイル/就活ノート				
初回 持ち物	キャリアファイル/就活ノート/筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
	70%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年	コース		講師	木村直美
曜日	水曜	時限	1～3	コマ数	45	教室	301
授業科目	ヘアメイク①	必選	必修	形態	演習	授業コード	1A10331
授業内容 授業方法	ヘアスタイリングの基礎知識及び技術の習得。講義後、ウィッグまたは相モデルにて実習						
到達目標	ブライダル業界及びビューティー関連のスペシャリストを目標に、必要な基礎知識と基本技術の習得を目指す						
講師 実務経験	ヘアメイクアーティストとして約20年活動。ヘアメイクの基礎技術はもとより、ブライダルの接客ポイントや現場での心得・姿勢などを、実践から得た経験を踏まえ指導していく。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画			実施内容
1	4月12日	授業概要説明及びデモンストレーション			
2	4月19日	基礎スキンケア講義及び実習			
3	4月26日	ヘアスタイリング	基礎理論と技術①	頭部各部名称	
4	5月10日	//	//	② パート分け	
5	5月17日	//	//	③ 一束結び&編み込み	
6	5月24日	//	//	④ 編み込み	
7	5月31日	//	//	⑤ ピン打ち	
8	6月7日	//	//	⑥ フィッシュボーン&ローブ編み	
9	6月14日	//	//	⑦ ホットカーラー①	
10	6月21日	//	//	⑧ // ②	
11	6月28日	//	//	⑨ ヘアアイロン①	
12	7月5日	//	//	⑩ // ②	
13	7月12日	//	//	⑪ ヘアアレンジ	
14	7月19日	//	//	⑫ 試験課題練習	
15	7月26日	前期実技試験			

授業時間 外の学習	前回授業内容の反復練習をしておくこと。次回授業テーマに合わせた課題が出された場合は必ず事前に資料を用意しておくこと。定期的にノートチェックを行うので、常にノートを整理しておくこと。その他の事に関する質問は、授業後に受け付けます。				
教材 教科書	ヘアスタイリング教材、筆記用具、ハサミ、スティックのり、色鉛筆、A4ノート				
初回 持ち物	筆記用具、黒サインペン（名前用）、ハサミ、A4ノート				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
10%	60%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年	コース		講師	成竹幸子
曜日	木曜日	時限	1,2,3	コマ数	45	教室	
授業科目	メイク資格①	必選	必修	形態	講義	授業コード	1A104
授業内容 授業方法	日本メイクアップJMA技術検定3級テキストの沿って基本の知識・技術を講義と実技で習得する。						
到達目標	日本メイクアップJMA技術検定3級全員合格を目指す。						
講師 実務経験	JMAメイクアップ1級認定講師として17年、高校生から社会人まで以上の顔と心にむきあってきました。美意識という言葉通りすべては意識、美と技術、コミュニケーションを通して人間力も育てることに喜びを感じております。						
目指す 資格	JMAメイクアップ技術検定3級					指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月6日	授業の進め方・授業方針・検定について・道具の確認	
2	4月13日	テーブルセッティング・技術者の身だしなみ・清潔感について	
3	4月20日	座学・皮膚の基礎知識・骨格・筋肉・道具の手入れ、使い方	
4	4月27日	ポイントクレンジング、全体クレンジング目的とテクニック、座学・手技	
5	5月11日	化粧水・乳液の目的とテクニック、座学・手技・技術	
6	5月18日	スキンケアの一連の流れ・座学・手技・技術	
7	5月25日	ベースメイク・下地・コントロールカラー座学・手技・技術	
8	6月1日	リキッドファンデーション・パウダーファンデーションテクニック・座学	
9	6月8日	コンシーラー入れ方・色の使い分け・座学・手技・技術	
10	6月15日	色の効果・メイクパレット、カラーの作り方、使い方	
11	6月22日	顔分析・チーク・ハイライト・ローライト座学・手技・技術	
12	6月29日	検定対策 顔分析を意識したメイクテクニック	
13	7月6日	検定対策	
14	7月13日	JMA技術検定3級模擬試験実技	
15	7月20日	JMA技術検定3級(30分メイクオフ～ローライトまで)	

授業時間 外の学習	検定はテキストの沿ってです、授業後の復習を欠かさず行ってください。				
教材 教科書	JMA日本メイクアップ技術検定3・2級テキスト メイク道具一式				
初回 持ち物	ファイルA4サイズ・ノート、ルーズリーフ可				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
	70%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年	コース		講師	岩崎 元子
曜日	火曜日	時限	4,5,6	コマ数	45	教室	201
授業科目	エステ①	必選	必修	形態	演習	授業コード	1A10624
授業内容 授業方法	基礎的なフェイシャルケアを理解し、技術ができるようにする。相手への声かけや誘導の仕方などのテクニックを学ぶ。講義および相モデルでの実習						
到達目標	エステティシヤンの心構え、姿勢、基礎的な知識と技術を身につけセルフケアへつなげることができる						
講師 実務経験	エステティシヤン・エステ講師歴24年。2018年よりAEA認定試験アンバサダーとして活動、既就職者の資格取得サポートをしている。エステティシヤンのホスピタリティマインドやコミュニケーション能力などを授業で養う。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月11日	オリエンテーション / プライダルエステについて、Fケアの目的・効果	
2	4月18日	ベッドメイキング・ワゴン設定・誘導の仕方など	
3	4月25日	クレンジング、ふき取り（前半グループ）	
4	5月2日	クレンジング、ふき取り（後半グループ）	
5	5月16日	クレンジング、ふき取り（相モデル）	
6	5月23日	ディープクレンジングの体験、ディープクレンジングについて	
7	5月30日	クレンジング、スクラブ、整肌	
8	6月6日	Fマッサージの目的・効果、6つの基本手技、マッサージのポイント	
9	6月13日	フェイシャルマッサージ	
10	6月20日	フェイシャルマッサージ	
11	6月27日	クレンジング、フェイシャルマッサージ	
12	7月4日	クリームパック（ODT法）	
13	7月11日	クレンジング、フェイシャルマッサージ、整肌	
14	7月18日	実技テスト対策	
15	8月1日	実技テスト	

授業時間 外の学習	授業で学習した内容は復習してまとめ直す。フェイシャルケア手順の反復練習。自宅でのセルフケア（お手入れ）に取り入れる。*わからないこと、質問など授業終了後に受け付けます。				
教材 教科書	教科書：無 プリント対応、 教材：貸出しあり				
初回 持ち物	筆記用具、バインダー、エプロン、スリッパ				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
35%	35%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年	コース		講師	小野 道子
曜日	木曜日	時限	4,5,6	コマ数	45	教室	201
授業科目	着付①	必選	必修	形態	演習	授業コード	1A10744
授業内容 授業方法	和装の基礎知識と技術の習得で資格取得を目指す						
到達目標	一般的な着物の着方や着付ける方法、小物などの専門用語の理解を教本と実技の中から習得できるように進める。苦手意識を持たせないように個々の不得意な部分のポイントを指導します。						
講師 実務経験	(一財)民族衣裳分化普及協会名古屋支部副主任講師、直営教室、開講教室、専門学校で指導。きものショー、撮影での着付けなど、幅広いシーンでの実務経験あり。						
目指す 資格	着装師3級					指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月6日	教科概要 基本知識	
2	4月13日	きものについて 半衿の付け方	
3	4月20日	きものの着方 小物の扱い方	
4	4月27日	きものの着方 名古屋帯について	
5	5月11日	きものの着方 お太鼓結び	
6	5月18日	きものの着方 変化結び(名古屋帯のふくら雀)	
7	5月25日	きものの着付け 紐の結び方～着付けの手順	
8	6月1日	きものの着付け 名古屋帯のお太鼓結び1	
9	6月8日	きものの着付け 名古屋帯のお太鼓結び2 (時間を計る)	
10	6月15日	きものの着付け 袋帯の二重太鼓	
11	6月22日	きものの着方 袋帯の二重太鼓	
12	6月29日	衣更 着装師の心得 浴衣の着付け(自装・他装)半幅帯の蝶結び	
13	7月6日	向上講座 知識と技術1	
14	7月13日	向上講座 知識と技術2	
15	7月20日	前期試験(着装技術師3級)	

授業時間 外の学習	授業終了後に受け付ける				
教材 教科書	教本2冊 個人持ち教材一式 裁縫道具 筆記用具				
初回 持ち物	筆記用具 ネームペン				
評価基準(%)					
定期試験(筆記)	定期試験(実技)	その他	その他の評価内容	平常点(講師)	平常点(出席)
35%	35%	0	0%	20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5(20%)を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。



学期	前期	学年	1年	コース		講師	山田 滉大
曜日	金曜日	時限	3,4	コマ数	30	教室	501
授業科目	AWP	必選	必修	形態	講義	授業コード	1A10853
授業内容 授業方法	アシスタントウェディングプランナー検定のテキストを中心に学び、検定合格を目指す。						
到達目標	アシスタントウェディングプランナー検定の合格（8月2日 検定）						
講師 実務経験	ウェディングプランナーとして、約500組以上の結婚式をお手伝いしてきました。また新人育成やアルバイト育成にも携わり料飲サービスはもちろん、ウェディング知識・マナー・キャリア形成などの知識と現場で培った経験を伝え、即戦力として働ける人材を育成いたします。						
目指す 資格	アシスタントウェディングプランナー検定					指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月7日	検定説明/過去問	
2	4月14日	ヒューマン概論/歴史概論/言語概論/小テスト	
3	4月21日	プレゼンテーション/接客概論/小テスト	
4	4月28日	実務概論/小テスト	
5	5月12日	テーブルプラン/小テスト	
6	5月19日	クリエイティブ概論/広告企画概論/小テスト	
7	5月26日	経済概論/飲食概論/ブライダルパートナー/小テスト	
8	6月2日	ブライダルにおける花の役割/小テスト	
9	6月9日	婚礼衣装/小テスト	
10	6月16日	法令概論/小テスト	
11	6月23日	過去問&解説①	
12	6月30日	過去問&解説②	
13	7月7日	過去問&解説③	
14	7月14日	検定直前対策授業①	
15	7月21日	検定直前対策授業②	

授業時間 外の学習	テキストを使い、小手テストを復習すること				
教材 教科書	アシスタントウェディングプランナー検定テキスト				
初回 持ち物	アシスタントウェディングプランナー検定テキスト/筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年	コース		講師	吉村美恵
曜日	月曜日	時限	5・6	コマ数	30	教室	
授業科目	フラワー	必選	必修	形態	講義	授業コード	1A109
授業内容 授業方法	修了証資格に沿った授業。1・2回目講義。3回目からは演習。						
到達目標	生花の技術・用語の基礎を学び、修了証取得を目指す						
講師 実務経験	フラワーデザイナーとして20年以上の生花店、挙式会場などを行っている経験を生かし、生花基礎から接客姿勢や心得などを授業で身につけ、基礎技術を習得する						
目指す 資格	生花基礎技能3級					指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月10日	フラワーデザインとは（分野・原則・片付け）	講義
2	4月17日	生花を知る（種類・取り扱い・水あげ・資材他）	講義
3	4月24日	アレンジメント基礎 1（ラウンドスタイル）	講義・実技
4	5月8日	アレンジメント基礎 2（トライアングラー）	講義・実技
5	5月15日	アレンジメント基礎 3（ホリゾンタル）	講義・実技
6	5月22日	アレンジメント基礎 4（エルシェイプ）	講義・実技
7	5月29日	アレンジメント基礎 5（コウスタイル）	講義・実技
8	6月5日	アレンジメント基礎 6（ファン・パラレル）	講義・実技
9	6月12日	アレンジメント基礎 7（リース）	講義・実技
10	6月19日	アレンジメント基礎 8（クレッセント）	講義・実技
11	6月26日	アレンジメント基礎 9（ホガース）	講義・実技
12	7月3日	花を組む 1（スパイラル）	講義・実技
13	7月10日	花を組む 2（スパイラル）	講義・実技
14	7月24日	花を組む 3（パラレル・仏花）	講義・実技
15	7月31日	前期復習・レポート作り	

授業時間 外の学習	原則・取り扱い資材・アレンジメント基礎名の復習を行う				
教材 教科書	プリントテキストファイリング				
初回 持ち物	筆記用具				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年	コース		講師	山田 滉大
曜日	火曜日	時限	1,2,3	コマ数	45	教室	301
授業科目	模擬実習	必選	必修	形態	講義	授業コード	1A11021
授業内容 授業方法	プライダル知識を学びながら、結婚식을1からプランニングし、創造していく力を学ぶ。またおもてなしの心やホスピタリティ力も培っていく。						
到達目標	7月19日の模擬結婚식을滞りなく成功させる。						
講師 実務経験	ウェディングプランナーとして、約500組以上の結婚式をお手伝いしてきました。また新人育成やアルバイト育成にも携わり料飲サービスはもちろん、ウェディング知識・マナー・キャリア形成などの知識と現場で培った経験を伝え、即戦力として働ける人材を育成いたします。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月11日	結婚式について / 模擬結婚式とは / テーマ決め	
2	4月18日	役割決め / 衣装のイメージ決め / 進行決め①	
3	4月25日	進行決め② / 予算案作成 / 会場見学確認事項	
4	5月2日	会場見学 / アイテム作成 / 各準備物作成①	
5	5月16日	準備物作成②	
6	5月23日	準備物作成③	
7	5月30日	準備物作成④	
8	6月6日	準備物作成⑤	
9	6月13日	準備物作成⑥/リハーサル	
10	6月20日	準備物作成⑦/リハーサル	
11	6月27日	リハーサル	
12	7月4日	リハーサル	
13	7月18日	前日リハーサル/荷まとめ	
14	7月19日	授業変更 模擬結婚式当日	
15	8月1日	期末試験対策	

授業時間 外の学習	プライダルトrendなどをSNSでチェックしておくこと。 町中にある結婚式場名を控えておくこと。				
教材 教科書	必要なプリントを都度配布。				
初回 持ち物	筆記用具/プライダルファイル				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年	コース		講師	山田 滉大
曜日	月曜日	時限	3,4	コマ数	30	教室	301
授業科目	HRS	必選	必修	形態	講義	授業コード	1A11213
授業内容 授業方法	HRS料飲サービス技法教本を基に、国家検定取得に向けた実技習得を目指す。						
到達目標	料飲サービスにおいて、検定に基づいた実技の習得。						
講師 実務経験	ウェディングプランナーとして、約500組以上の結婚式をお手伝いしてきました。また新人育成やアルバイト育成にも携わり料飲サービスはもちろん、ウェディング知識・マナー・キャリア形成などの知識と現場で培った経験を伝え、即戦力として働ける人材を育成いたします。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月10日	料飲サービスとは/料飲サービススタッフに求められる資質	
2	4月17日	テーブルセッティングについて（名称/用途/セッティング技術について）	
3	4月24日	テーブルセッティングについて（確認テスト）/トレンチサービス練習	
4	5月8日	実技試験練習① 試験概要/指示事項A～B	
5	5月15日	実技試験練習② 反復練習 指示事項A～B/指示事項C～D	
6	5月22日	実技試験練習③ 反復練習 指示事項A～D	
7	5月29日	実技試験練習④ 反復練習 指示事項A～D/指示事項E～F	
8	6月5日	実技試験練習⑤ 反復練習 指示事項A～F/三枚持ちのコツ	
9	6月12日	実技試験練習⑥ 反復練習 指示事項A～F/指示事項G～I	
10	6月19日	実技試験練習⑦ 反復練習 指示事項G～I/テーブルセッティングのコツ	
11	6月26日	実技試験練習⑧ 反復練習 指示事項A～I	
12	7月3日	実技試験練習⑨ 指示事項J/反復練習A～J	
13	7月10日	実技試験対策①	
14	7月24日	実技試験対策②	
15	7月31日	実技試験	

授業時間 外の学習	自宅やアルバイト先でも意識して技法を復習すること。また料飲サービスを受けた際に見て学ぶこと。				
教材 教科書	HRS料飲サービス技法教本/HRSファイル				
初回 持ち物	HRS料飲サービス技法教本/筆記用具				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
	70%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年	コース		講師	山田 滉大
曜日	水曜日	時限	6	コマ数	15	教室	501
授業科目	HRS	必選	必修	形態	講義	授業コード	1A11236
授業内容 授業方法	HRS料飲サービス技法教本を基に、国家検定筆記試験対策を行う。						
到達目標	料飲サービスにおいて、検定に基づいた知識を学び、検定に合格する。						
講師 実務経験	ウェディングプランナーとして、約500組以上の結婚式をお手伝いしてきました。また新人育成やアルバイト育成にも携わり料飲サービスはもちろん、ウェディング知識・マナー・キャリア形成などの知識と現場で培った経験を伝え、即戦力として働ける人材を育成いたします。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月12日	プライダルにおけるサービスの役割/テキスト ①食品	
2	4月19日	①食品	
3	4月26日	②西洋料理に使用される食材 1	
4	5月10日	②西洋料理に使用される食材 2	
5	5月17日	②西洋料理に使用される食材 3	
6	5月24日	③一般的な西洋料理調理法	
7	5月31日	振り返り小テスト/答え合わせ	
8	6月7日	④料飲の種類および特徴 1	
9	6月14日	④料飲の種類および特徴 2	
10	6月21日	④料飲の種類および特徴 3	
11	6月28日	④料飲の種類および特徴 4	
12	7月5日	⑤メニュー	
13	7月12日	⑥西洋料理の食事用具、備品	
14	7月19日	⑦接客の基本	
15	7月26日	期末試験対策	

授業時間 外の学習	自宅でも、予習・復習を行い、検定対策をする。				
教材 教科書	HRS料飲サービス技法教本/HRS学科試験過去問/HRSファイル				
初回 持ち物	HRS料飲サービス技法教本/筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年	コース		講師	増田 良子
曜日	水曜日	時限	4,5	コマ数	30	教室	201
授業科目	ドレス	必選	必修	形態	演習	授業コード	1A11334
授業内容 授業方法	ドレスの基礎知識を身につける。知識を身に付けたのち、相モデルまたはトルソーにて実習。コーディネートの仕方を学ぶ。						
到達目標	ウエディングコスチュームの知識を身に着け、提案スキルを学ぶ						
講師 実務経験	日本でウェディングプランナー、ハワイでブライダルコンシェルジュとして約500組の新郎新婦さまの結婚式に携わる。ドレススタイリストとしての経験も活かし、ブライダルの講師として指導にあたる。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月12日	ウエディングドレスの構造・デザイン・トレンド	
2	4月19日	シルエットライン1（ゼクシイ/ハサミ&のり準備）	
3	4月26日	シルエットライン2（ゼクシイ/ハサミ&のり準備）	
4	5月10日	ブライダル衣装（花嫁和装）（ゼクシイ/ハサミ&のり準備）	
5	5月17日	ブライダル衣装（メンズ）（ゼクシイ/ハサミ&のり準備）	
6	5月24日	ドレス×ブーケ1<模擬結婚式 ドレスフィッティング>	
7	5月31日	ネックライン&スリーブライン1・理想のドレスコーディネート作成	
8	6月7日	理想のドレスコーディネート発表	
9	6月14日	タキシード×ドレス×ブーケ2（実践）	
10	6月21日	ウエディングドレスに合わせる小物1（パニエ）	
11	6月28日	ウエディングドレスに合わせる小物2（ベール・グローブ）	
12	7月5日	ドレスショップのドレスの並び方	
13	7月12日	フィッティング実習1	
14	7月19日	フィッティング実習2	
15	7月26日	前期試験対策	

授業時間 外の学習	SNSなどを用いてトレンド調査				
教材 教科書	ブライダルファイル・ゼクシイ最新号				
初回 持ち物	筆記用具・ブライダルファイル				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年	コース		講師	近藤 龍起
曜日	月曜日	時限	3,4	コマ数	30	教室	501
授業科目	マナーコミュニケーション	必選	必修	形態	講義	授業コード	1B10113
授業内容 授業方法	テキスト及び例題集を使用した講義。小テストや模擬試験で試験対策を行う。 また、講義だけでなくロールプレイングやグループワークを使用した演習で理解を深める。						
到達目標	11月4日 サービス接遇検定 2級 合格 12月9日 サービス接遇検定 準1級 合格						
講師 実務経験	美容師としての実務経験を経て、美容学校教員として担任業務・学年主任業務に取り組む。コンテスト指導にも力を注ぎ、カット部門で全国制覇を成し遂げた。また、サロンへの依頼や交渉など外部とのかかわりも多く経験。イオンモールの接客コンテストの審査員も務める。						
目指す 資格	サービス接遇検定2級					指定検定	
	サービス接遇検定準1級					指定検定	○
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月2日	2級 過去問42	
2	10月16日	2級 過去問50	
3	10月23日	2級 過去問51	
4	10月30日	2級 過去問52	2級検定11/4
5	11月6日	準1級 実技試験対策（対策動画・グループロープレ）	
6	11月13日	準1級 実技試験対策（対策動画・グループロープレ）	
7	11月20日	準1級 実技試験対策（対策動画・グループロープレ）	
8	11月27日	準1級 実技試験対策（対策動画・グループロープレ）	
9	12月4日	準2級 実技試験対策（対策動画・グループロープレ）	準1級検定12/9
10	12月11日	就職面接対策（発声練習、姿勢矯正トレーニング）	
11	12月18日	就職面接対策（第一印象、入室～自己紹介）	
12	1月15日	就職面接対策（志望動機）	
13	1月22日	就職面接対策（自己PR）	
14	1月29日	就職面接対策（その他質問対策）	
15	2月5日	模擬面接対策/期末試験対策	

授業時間 外の学習	復習及び自主学習実問題集及びその他過去問題を繰り返し解く				
教材 教科書	サービス接遇検定2級公式テキスト 実問題集1・2級（第46回～52回）				
初回 持ち物	ルーズリーフ、筆記用具				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年	コース		講師	山田 滉大
曜日	火曜日	時限	3	コマ数	15	教室	501
授業科目	キャリアデザイン	必選	必修	形態	講義	授業コード	1B10223
授業内容 授業方法	就職活動に向けて、自己分析と企業研究、面接対策などを重点的に行っていく。また実技試験（模擬面接）に向けて対策も行う。						
到達目標	プライダル業界の就職活動を学び、必要とされる社会人として成長する。また就職活動の流れに後れを取らないよう就職活動の準備を行う。						
講師 実務経験	ウェディングプランナーとして、約500組以上の結婚式をお手伝いしてきました。また新人育成やアルバイト育成にも携わり料飲サービスはもちろん、ウェディング知識・マナー・キャリア形成などの知識と現場で培った経験を伝え、即戦力として働ける人材を育成いたします。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	11月7日	インターンシップに向けて事前学習	
2	11月14日	エントリー方法について/エントリーシート記入練習	
3	11月21日	履歴書作成①	
4	11月28日	履歴書作成②	
5	12月12日	SPI対策	
6	12月19日	グループディスカッション対策	
7	1月16日	グループディスカッション対策	
8	1月23日	面接で話すコツ	
9	1月30日	面接練習①	
10	2月6日	面接練習②	
11	2月6日	面接練習③	
12	2月6日	面接練習⑤	
13	2月29日	実技試験（模擬面接）	
14	2月29日	実技試験（模擬面接）	
15	2月29日	実技試験（模擬面接）	

授業時間 外の学習	自身の将来について自己分析すること。また各業界の企業研究				
教材 教科書	スーツ着用（髪の毛もまとめてくること） 必要なプリントは都度配布/就職活動用ノート/キャリアファイル				
初回 持ち物	就職活動用ノート（A4サイズ）/筆記用具/キャリアファイル				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
	70%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。



学期	後期	学年	1年	コース		講師	山田 滉大
曜日	月曜日	時限	1, 2	コマ数	30	教室	501
授業科目	業界研究	必選	必修	形態	講義	授業コード	1B10311
授業内容 授業方法	プライダル企業を招き、各業界の知識を学ぶ。また店舗見学などの課外活動も行い、より業界を深く学ぶ。各業界において必要な就職活動の特徴なども幅広く学ぶ。						
到達目標	就職活動の流れに乗り遅れないよう、多くの企業について知識を身に着けておく。						
講師 実務経験	ウェディングプランナーとして、約500組以上の結婚式をお手伝いしてきました。また新人育成やアルバイト育成にも携わり料飲サービスはもちろん、ウェディング知識・マナー・キャリア形成などの知識と現場で培った経験を伝え、即戦力として働ける人材を育成いたします。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月2日	ニューバリューフロンティア接客研修 事前学習/言葉遣いについて①	
2	10月23日	ニューバリューフロンティア接客研修 事後学習/言葉遣いについて②	
3	10月30日	業界研究について/各業種の就職活動の特徴について	
4	11月6日	業種ごとの就職活動研究①	
5	11月13日	業種ごとの就職活動研究②	
6	11月20日	業種ごとの就職活動研究③	
7	11月27日	職業講話①/企業研究①	
8	12月11日	会場見学①	
9	12月18日	業界で活かせる専門用語について/社会人としてのマナー①	
10	1月15日	職業講話②/企業研究②	
11	1月22日	会場見学②	
12	1月29日	社会人としてのマナー②	
13	2月5日	就職活動に向けた企業研究①	
14	2月19日	就職活動に向けた企業研究②	
15	2月26日	期末試験対策	

授業時間 外の学習	SNSで興味のある企業様を日ごろから調べ、興味を持つ。				
教材 教科書	キャリアファイル/就活ノート				
初回 持ち物	キャリアファイル/就活ノート/筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年	コース		講師	木村直美
曜日	水曜	時限	4~6	コマ数	45	教室	301
授業科目	ヘア	必選	必修	形態	演習	授業コード	1B10334
授業内容 授業方法	メイクアップの基礎知識及び技術の習得。講義後、セルフまたは相モデルにて実習						
到達目標	プライダル業界及びビューティー関連のスペシャリストを目標に、必要な基礎知識と基本技術の習得を目指す						
講師 実務経験	ヘアメイクアーティストとして約20年活動。ヘアメイクの基礎技術はもとより、プライダルの接客ポイントや現場での心得・姿勢などを、実践から得た経験を踏まえ指導していく。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月4日	就職活動用 セルフヘアアレンジ	
2	10月11日	メイクアップ 基礎理論と基本技術の実習 スキンコントロール①	
3	11月1日	// //	ベース ①
4	11月8日	// //	// ②
5	11月15日	// //	// ③
6	11月22日	// //	アイブロウ ①
7	11月29日	// //	// ②
8	12月13日	// //	アイメイク ①
9	12月20日	// //	// ②
10	1月17日	// //	// ③
11	1月24日	// //	// ④
12	1月31日	// //	リップ&チーク ①
13	2月7日	// //	// ②
14	2月14日	試験課題練習	
15	2月21日	後期実技試験	

授業時間 外の学習	前回授業内容の反復練習をしておくこと。次回授業テーマに合わせた課題が出された場合は必ず事前に資料を用意しておくこと。定期的にノートチェックを行うので、常にノートを整理しておくこと。その他の事に関する質問は、授業後に受け付けます。				
教材 教科書	メイクアップ教材、筆記用具、ハサミ、スティックのり、色鉛筆、A4ノート				
初回 持ち物	同上				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
10%	60%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年	コース		講師	成竹幸子
曜日	木曜日	時限		コマ数	45	教室	
授業科目	メイク資格①	必選	必修	形態	講義	授業コード	1B104
授業内容 授業方法	日本メイクアップJMA技術検定2級テキストの沿って基本の知識・技術を講義と実技で習得する。						
到達目標	日本メイクアップJMA技術検定2級フルメイク全員合格を目指す。						
講師 実務経験	JMAメイクアップ1級認定講師として17年、高校生から社会人まで5000人以上の顔と心にむきあってきました。美意識という言葉通りすべては意識、美と技術、コミュニケーションを通して人間力も育てることに喜びを感じております。						
目指す 資格	JMAメイクアップ技術検定2級					指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月5日	授業の進め方・2級検定試験について・道具の確認	
2	10月12日	テーブルセッティング・3級の振り返り復習	
3	10月19日	座学・個性の分析・モデルへの配慮新しい道具の使い方	
4	10月26日	アイブロウ・アイシャドウの目的ナチュラルメイクの入れ方テクニック	
5	11月2日	アイラインの引き方基礎・目的とテクニック、座学・手技・技術	
6	11月9日	ビューラーの使い方・マスカラのテクニック・座学・手技・技術	
7	12月14日	声掛け、添えて、、目線・配慮・座学・手技・技術	
8	12月21日	リップの目的とテクニック・ポイント・手技・技術	
9	1月11日	アイラインの引き方・リップ再確認・手技・技術	
10	1月18日	ファンデーションブラシテクニック・座学・手技・技術	
11	1月25日	2級全体の座学・手技・技術のまとめ	
12	2月1日	2級検定対策 顔分析を意識したフルメイクテクニック	
13	2月8日	2級検定対策	
14	2月15日	JMA技術検定2級模擬試験実技	
15	2月22日	JMA技術検定2級検定試験(フルメイク50分)	

授業時間 外の学習	検定はテキストの沿ってです、授業後の復習を欠かさず行ってください。道具の手入れ				
教材 教科書	JMA日本メイクアップ技術検定3・2級テキスト メイク道具一式				
初回 持ち物	メイク道具一式・ファイルA4サイズ・ノート、ルーズリーフ可				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
	70%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年	コース		講師	岩崎 元子
曜日	金曜日	時限	1,2,3	コマ数	45	教室	201
授業科目	エステ①	必選	必修	形態	演習	授業コード	1B10651
授業内容 授業方法	フェイシャルケアの各手順についての理論を学ぶ。パック応用。基礎的なボディケアを理解し、技術ができるようにする。講義および相モデルでの実習						
到達目標	エステティシヤンの心構え、姿勢、基礎的な知識と技術を身につけセルフケアへつなげることができる						
講師 実務経験	エステティシヤン・エステ講師歴24年。2018年よりAEA認定試験アンバサダーとして活動、既就職者の資格取得サポートをしている。エステティシヤンのホスピタリティマインドやコミュニケーション能力などを授業で養う。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	9月29日	オリエンテーション / フェイシャルエステティックの基礎知識	
2	10月6日	クレンジング、パック2種を塗り分ける	
3	10月20日	フェイシャルエステティックの基礎知識	
4	11月10日	クレンジング、スクラブ、ピールオフパック	
5	11月17日	フェイシャルエステティックの基礎知識	
6	11月24日	クレンジング、シートマスク、Fマッサージ、整肌	
7	12月8日	石膏パック	
8	12月15日	相手の肌に合わせてディープクレンジング、パック選択	
9	12月22日	ボディスクラブの体験	
10	1月12日	前操作、下肢後面	
11	1月19日	前操作、下肢後面、ボディケア理論	
12	1月26日	前操作、腰背部	
13	2月2日	腹部	
14	2月9日	実技テスト対策	
15	2月16日	実技テスト	

授業時間 外の学習	授業で学習した内容は復習してまとめ直す。ボディケア手順の反復練習。自宅でのセルフケア(お手入れ)に取り入れる。*わからないこと、質問など授業終了後に受け付けます。				
教材 教科書	教科書：無 プリント対応、 教材：貸出しあり				
初回 持ち物	筆記用具、バインダー、スリッパ				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
35%	35%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年	コース	0	講師	小野 道子
曜日	木曜日	時限	4,5,6	コマ数	45	教室	201
授業科目	着付①	必選	必修	形態	講義	授業コード	1B10744
授業内容 授業方法	和装の基礎知識と技術の習得で資格取得を目指す						
到達目標	一般的な着物の着方や着付ける方法、小物などの専門用語の理解を教本と実技の中から習得できるように進める。苦手意識を持たせないように個々の不得意な部分のポイントを指導します。						
講師 実務経験	(一財)民族衣裳分化普及協会名古屋支部副主任講師、直営教室、開講教室、専門学校で指導。きものショー、撮影での着付けなど、幅広いシーンでの実務経験あり。						
目指す 資格	着装師3級					指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月5日	きものの着付け 袋帯の二重太鼓	
2	10月19日	ミセスの礼装 留袖 二重太鼓	
3	10月26日	ミセスの着付け 袋帯の変化結び のし太鼓	
4	11月2日	ミスの着付け 袋帯 ふくら雀(改良枕)	
5	11月9日	男性の礼装 紋服について 袴のたたみ方	
6	12月7日	ミスの着付け 袋帯 文庫(改良枕)	
7	12月14日	ミスの着付け 袋帯 末広	
8	12月21日	ミスの着付け 袋帯 花文庫(改良枕)	
9	1月11日	きものの着方～名古屋帯のお太鼓(自装)	
10	1月18日	きものの着付け 袋帯の二重太鼓	
11	1月25日	卒業式の着付け 女袴	
12	2月1日	きものの着付け 袋帯の二重太鼓	
13	2月8日	不祝儀のマナー(立ち居振る舞いなど)	
14	2月15日	向上講座 知識と技術2	
15	2月22日	後期試験(きもの～二重太鼓)	

授業時間 外の学習	授業終了後に受け付ける				
教材 教科書	教本2冊 個人持ち教材一式 裁縫道具 筆記用具				
初回 持ち物	筆記用具 ネームペン				
評価基準(%)					
定期試験(筆記)	定期試験(実技)	その他	その他の評価内容	平常点(講師)	平常点(出席)
35%	35%	0	0%	20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5(20%)を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年	コース		講師	吉村美恵
曜日	月曜日	時限	5・6	コマ数	30	教室	
授業科目	フラワー	必選	必修	形態	講義	授業コード	1B109
授業内容 授業方法	プライダルフラワー知識の応用						
到達目標	プライダルフラワー用語・プライダル会場・ブーケの知識習得						
講師 実務経験	フラワーデザイナーとして、20年以上、生花店、挙式会場装飾、ディスプレイなどを行っている経験を活かし、プライダルフラワー全般の心得などを授業で行う						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月2日	プライダルフラワーとは	
2	10月16日	ワイヤリング 基礎 1	
3	10月23日	ワイヤリング 基礎 2	
4	10月30日	ワイヤリング 基礎 3	
5	11月6日	プライダルフラワーリボンワーク 1	
6	11月13日	プライダルフラワーリボンワーク 2	
7	11月20日	プライダルブーケについて	
8	11月27日	ブーケデザイン・デッサン	
9	#####	フラワーに添えるペーパーアイテム	
10	#####	ペーパーアイテムと花 応用	
11	#####	クラッチブーケ	
12	#####	ラウンドブーケ	
13	1月22日	メインテーブルデザイン・デザイン画	
14	1月29日	ゲストテーブルデザイン	
15	2月5日	まとめ・レポート作り	

授業時間 外の学習	原則・取り扱い資材・アレンジメント基礎名の復習を行う				
教材 教科書	プリントテキストファイリング				
初回 持ち物	筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年	コース		講師	山田 滉大
曜日	金曜日	時限	4,5,6	コマ数	45	教室	301
授業科目	模擬実習	必選	必修	形態	講義	授業コード	1B11054
授業内容 授業方法	ブライダル知識を学びながら、結婚식을1からプランニングし、創造していく力を学ぶ。またおもてなしの心やホスピタリティカも培っていく。						
到達目標	3月27日の模擬結婚식을滞りなく成功させる。						
講師 実務経験	ウェディングプランナーとして、約500組以上の結婚式をお手伝いしてきました。また新人育成やアルバイト育成にも携わり料飲サービスはもちろん、ウェディング知識・マナー・キャリア形成などの知識と現場で培った経験を伝え、即戦力として働ける人材を育成いたします。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	9月29日	模擬結婚式について概要説明/テーマ決め	
2	10月20日	役割決め/イメージ共有	
3	11月10日	会場見学	
4	11月17日	大まかな進行決め/準備物の検討/予算案作成	
5	11月24日	進行決定/準備物購入/WEB招待状作成	
6	12月8日	準備物作成①	
7	12月15日	準備物作成②	
8	12月22日	準備物作成③	
9	1月10日	準備物作成④	
10	1月12日	当日の動きの確認/挙式リハーサル	
11	1月19日	アフターセレモニーリハーサル/披露宴リハーサル	
12	1月26日	通しリハーサル①	
13	2月2日	通しリハーサル②	
14	2月9日	通しリハーサル③	
15	2月16日	荷まとめ/当日の動き再度確認	

授業時間 外の学習	ブライダルトレンドなどをSNSでチェックしておくこと。 町中にある結婚式場名を控えておくこと。				
教材 教科書	必要なプリントを都度配布。				
初回 持ち物	筆記用具/ブライダルファイル				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年	コース		講師	近藤 龍起
曜日	水曜日	時限	3	コマ数	15	教室	501
授業科目	フォーマルスペシャリスト	必選	必修	形態	講義	授業コード	1B11133
授業内容 授業方法	テキストを中心に知識を学ぶ。過去問題やプリントなども用い、検定合格に向けて知識を身に付ける。						
到達目標	フォーマルウェアの知識、文化、歴史を正しく理解し学ぶ。 フォーマルスペシャリスト準2級（ブロンズライセンス）1/17受験、合格を目指す。						
講師 実務経験	美容師としての実務経験を経て、美容学校教員として担任業務・学年主任業務に取り組む。コンテスト指導にも力を注ぎ、カット部門で全国制覇を成し遂げた。また、サロンへの依頼や交渉など外部とのかかわりも多く経験。イオンモールの接客コンテストの審査員も務める。						
目指す 資格	フォーマルスペシャリスト検定準2級					指定検定	○
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月4日	フォーマルの定義/過去問に触れる	
2	10月11日	昼のフォーマルシーン	
3	11月1日	昼のフォーマルシーン/夜のフォーマルシーン	
4	11月8日	夜のフォーマルシーン	
5	11月15日	ブライダルのフォーマルシーン	
6	11月22日	ブライダルのフォーマルシーン	
7	11月29日	喪のフォーマルシーン	
8	12月13日	検定対策過去問題1	
9	12月20日	検定対策過去問題2	
10	1月17日	直前対策過去問題/検定当日	
11	1月24日	検定振り返り	
12	1月31日	ドレスフィッティング1	
13	2月7日	ドレスフィッティング2	
14	2月14日	定期試験対策	
15	2月21日	定期試験対策	

授業時間 外の学習	復習				
教材 教科書	テキスト、必要なプリントは都度配布				
初回 持ち物	ノート、テキスト、筆記用具、配付用のファイル（ブライダル）				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。



学期	後期	学年	1年	コース		講師	山田 滉大
曜日	火曜日	時限	4,5,6	コマ数	45	教室	301
授業科目	HRS	必選	必修	形態	講義	授業コード	1B11224
授業内容 授業方法	HRS料飲サービス技法教本を基に、国家検定取得に向けた実技習得を目指す。						
到達目標	料飲サービスにおいて、検定に基づいた実技の習得。						
講師 実務経験	ウェディングプランナーとして、約500組以上の結婚式をお手伝いしてきました。また新人育成やアルバイト育成にも携わり料飲サービスはもちろん、ウェディング知識・マナー・キャリア形成などの知識と現場で培った経験を伝え、即戦力として働ける人材を育成いたします。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月3日	ランチタイムサービス実技確認テスト/前期筆記範囲確認テスト	
2	10月10日	①宴会とレストランサービス/ブレイクファストサービス実技について (DVD)	
3	10月24日	実技試験練習① 指示事項A~B /②とレストランサービス	
4	10月31日	実技試験練習② 反復練習 指示事項A~B/指示事項C~D/③食文化	
5	11月7日	実技試験練習③ 反復練習 指示事項A~D/④施設管理	
6	11月14日	実技試験練習④ 反復練習 指示事項A~D/指示事項E~F/⑤苦情対応と遺失物の	
7	11月21日	実技試験練習⑤ 反復練習 指示事項A~F/⑥食品衛生及び公衆衛生	
8	11月28日	実技試験練習⑥ 反復練習 指示事項A~F/指示事項G~/⑦食品衛生及び公衆衛生	
9	12月12日	実技試験練習⑦ 反復練習 指示事項G~/⑧安全衛生	
10	12月19日	実技試験練習⑧ 反復練習 指示事項A~/⑧安全衛生	
11	1月16日	実技試験練習⑨ 指示事項J/反復練習A~J	
12	1月23日	筆記試験過去問/答え合わせ&解説	
13	1月30日	筆記試験過去問/答え合わせ&解説	
14	2月6日	実技試験対策	
15	2月13日	実技試験/筆記試験対策	

授業時間 外の学習	自宅やアルバイト先でも意識して技法を復習すること。また料飲サービスを受けた際に見て学ぶこと。				
教材 教科書	HRS料飲サービス技法教本/HRSファイル				
初回 持ち物	HRS料飲サービス技法教本/筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
35%	35%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年	コース		講師	川瀬 幸子
曜日	火曜日	時限	1,2	コマ数	30	教室	501
授業科目	パーソナルカラー	必選	必修	形態	講義	授業コード	1B11421
授業内容 授業方法	色彩技能パーソナルカラー検定公式テキストを使った講義と演習を行います。						
到達目標	色彩技能パーソナルカラー検定モジュール1（初級）合格を目指します						
講師 実務経験	百貨店・宝飾店・企業等の現場で、長年にわたり多くのお客様にパーソナルカラー診断を行っている						
目指す 資格	色彩技能パーソナルカラー検定 モジュール1					指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月3日	オリエンテーション 色の効果を学ぶ カラーワーク	
2	10月10日	基礎編2・色の属性①	
3	10月24日	基礎編3・色のものさし①	
4	10月31日	基礎編1・色を見るための条件 基礎編4・色彩の心理効果	
5	11月7日	基礎編5・配色法	
6	11月14日	基礎編6・フォーシーズン分類	
7	11月21日	過去問を使った模擬授業	
8	11月28日	検定対策授業	
9	12月12日	検定後自己採点 カラーワーク	
10	12月19日	パーソナルカラー診断	
11	1月16日	カラーワーク	
12	1月23日	カラーワーク	
13		時間振替え（10/3 1コマ / 10/10 1コマ）	
14		時間振替え（10/24 1コマ / 10/31 1コマ）	
15	3月5日	実技試験	

授業時間 外の学習	授業で学んだ色の効果を、自身の毎日のファッション・メイク・ネイルなどに取り入れて効果を体感する。質問は授業終了時に受け付けします。				
教材 教科書	①公式テキストモジュール1 ②モジュール1配色ワークブック ③パーソナルカラー配色カード ④199aカラーカード ⑤モジュール1過去問				
初回 持ち物	上記の教材を全て はさみ のり 筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
	70%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20%）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年	コース		講師	大山 明美
曜日	水曜日	時限	1,2	コマ数	30	教室	501
授業科目	アロマ	必選	必修	形態	講義	授業コード	1B11531
授業内容 授業方法	アロマセラピー検定2級の取得に向けて授業を進めていく。						
到達目標	アロマセラピー検定2級の取得を目指す。						
講師 実務経験	エステテック全般を10年以上、講師としても10年以上経験し多くの生徒を指導してきました。						
目指す 資格	アロマセラピー検定2級					指定検定	○
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月4日	アロマセラピーとは？アロマセラピーの基本、歴史について	
2	10月11日	「ホリスティック」とは？という考え方、睡眠とアロマセラピー	
3	11月1日	正しく精油を知るために様々な作用について、精油の説明	
4	11月8日	精油の抽出法について、精油の説明	
5	11月15日	精油の選び方、香りの試し方、精油の説明	
6	11月22日	ワークショップ アロマフレグランス作り 発表	
7	11月29日	精油と環境の深い関係について ストレスについて	
8	12月13日	精油を安全に使用するときの心得	
9	12月20日	女性ホルモン、スキンケアについて	
10	1月17日	ワークショップ ハンドクリーム作り ハンドマッサージ	
11	1月24日	アロマセラピーの利用法 芳香浴法について	
12	1月31日	沐浴法について 練習問題	
13	2月7日	吸入法について 練習問題	
14	2月14日	湿布法 練習問題	
15	2月21日	テスト対策	

授業時間 外の学習	授業前までに教科書を読んで予習しておく。				
教材 教科書	教科書、アロマセラピー検定				
初回 持ち物	教科書、筆記用具、ノート（ルーズリーフ可）				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。